

《議題1》文京区休日診療時における二次救急患者受け入れ体制の結果について

※次回検討部会において検討します。

| | 意見・質問 |
|---|---|
| 1 | <p>(久保部会員)</p> <p>最近、直通電話を設けてくれる医療機関が増えている。以前よりスムーズに受診、入院の相談ができるようになり、助かっていると、おおむね歓迎している意見が耳に入ってくる。一方で直通電話の当番をしている病院の医師によっては、対応に差があるという意見もあり、それはある程度仕方がないかと考えられる。</p> <p>病院ごとに直通電話の名前が違う。プライオリティコール、直通、ゴールデン…。将来的には全国共通の一般名称が普及すればよいと思う。</p> <p>このような直通電話の当番をすることは、病院の医師にとっても負担だと想像する。以前はなかったシステムで、私もそのような直通電話を受け持ったことはない。病院の先生方がどのようなお気持ちで対応されているか、困ったことはないか、地域の開業医への要望など、病院の先生からのフィードバックがもらえる機会があればよいと思う。</p> |
| 2 | <p>(安部部会員)</p> <p>受入の窓口は明確になると思う。この受け入れの表は、医療機関のみに配布でしょうか。どのような活用になるのでしょうか。区民向けの窓口の案内があると良いと思います。</p> |
| 3 | <p>(溝尾部会員)</p> <p>JCHO東京新宿メディカルセンターでは、外科、整形外科、脳神経外科、脳神経血管内治療科専門医の意見を聞くことができる（直接）ホットラインを開設しました。</p> |
| 4 | <p>(足達部会員)</p> <p>受入体制が明確になっているため、このまま運用できれば良い。</p> |
| 5 | <p>(飯塚部会員)</p> <p>区民に広く周知することが必要だと思います。</p> |
| 6 | <p>(井関部会員)</p> <p>スムーズに連携して頂き大変有難い。ただ、訪問クリニックだといつも診てくださっているかかりつけ医の先生以外の先生に対応していただくことも多いと思う。クリニック内でも連絡先、受入方法の情報を持ち歩いていただけるようお願いしていただきたい。</p> |